



## パーツ編 マカロンの作り方

軽量粘土や樹脂粘土を使ってマカロンを作ろう！  
出来上がったマカロンはアクセサリとしても大活躍！

### 用意するもの

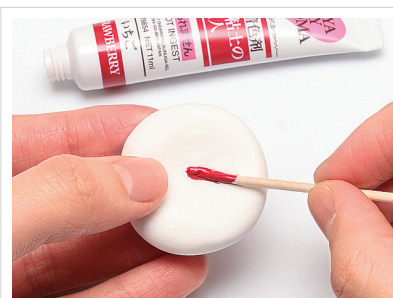
タミヤ軽量粘土またはタミヤ樹脂粘土(マカロンの生地に)、  
タミヤ着色剤「いちご」などお好みの色、かたち作りの達人  
(マカロンタルト型)、ホイップの達人としぼり口大、タミヤ離型剤  
市販のもの：つまようじ、クリアファイル(下敷きとして)



### 粘土をこねて生地を作ろう

『軽量粘土』や『樹脂粘土』に好きな色を  
つまようじを使って混ぜ込んで、  
色が均等になるまでよくこねよう。

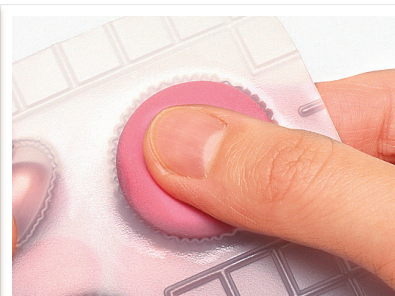
※レシピの画像は『軽量粘土』を使っているよ！



### マカロンの形を2枚作ろう

『かたち作りの達人』マカロン型の丸型中  
サイズに『離型剤』  
を塗って、粘土を型  
に押し込もう。右図  
のように、型のわく  
からはみ出すように  
入れよう。

※粘土は枠からはみ出す  
ようにすると取りやすくなるよ！



### マカロンのピエを作ろう

※「ピエ」はマカロンのギザギザしたふちのところ

型からマカロンを取り出したら、はみ出し  
た粘土を少しちぎろう。ちぎったところを  
つまようじで外にのばして、のばしたところ  
を内側に戻して1周同じように作ってね。  
できたら2日～3日くらい乾かそう。

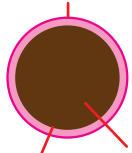


※不規則になるようにすると  
本物みたいになるよ。

### ホイップで盛りつけよう

マカロンが乾いたら  
『ホイップの達人』を  
使ってマカロンの間  
にホイップのをせよう。  
しぼり口を使う方法  
と使わない方法が  
あるよ！

マカロンのふち



ホイップ

ホイップはマカロンのふちより  
少し内側にしぼるくらいが  
キレイに仕上がるよ！



※しぼり口なし



※しぼり口大を使用

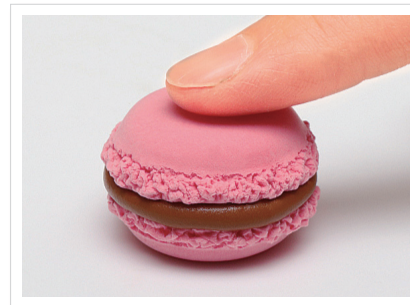


## マカロンをはり合せよう

5

もう片方のマカロンをホイップの上にのせよう。  
指で少し押して、ホイップが外に少しはみ出すときれいに仕上がるよ！

※ホイップは乾くとちぢむので、少し外にはみ出しておくのがおすすめ。



## 完成

6

乾いたら完成！  
他の形や色もいろいろ作ってみよう！

※ホイップが完全に乾くまで、一週間ぐらいかかります。  
乾くまで、取り扱いには注意しましょう。



## 応用例 1

7

ストラップやアクセサリーにしよう！  
手芸屋さんで売っているヒートンやストラップを使って、  
自分だけのアクセサリーにしてみよう。

※ヒートンをつける時はホイップのところに差し込んで、瞬間接着剤をつけて固定してね。



## 応用例 2

8

スワロフスキーや貼つけ用のビーズで飾ろう！  
手芸屋さんで売っている、貼りつけビーズなどを  
マカロンの表面に貼るとさらにかわいい仕上がりに！

※ビーズはクラフトボンドや瞬間接着剤でつけてね。ホイップのところに貼る時は、  
ホイップが乾く前にそのまま貼りつけるか、乾いてから接着剤を使ってつける方法が  
あるよ！接着剤を使う時は取り扱いに気をつけよう。



## 応用例 3

9

アイシングをして仕上げよう！  
『アイシングの達人』を使ってマカロンの表面に模様を描くのもステキ！  
いろいろな模様を描いて楽しもう！

